

施策評価シート（評価実施年度：平成27年度）

事務事業所管部局長 (幹事部局)	病院局長	電話番号	0853-22-5111
---------------------	------	------	--------------

①施策の目的等

施策の名称	施策Ⅱ-3-2 県立病院における良質な医療提供
目的	〇県内全域を対象とする県の基幹的病院として実施すべき救急医療や高度・特殊・専門医療、地域医療支援機能等を充実して、県民に安全安心で良質な医療を提供します。

②成果参考指標の目標（実績）と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位	数値目標	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
平均在院日数（中央病院）	目標値	/	15.50	16.00	16.00	16.00	日未満	退院率（3ヶ月以内） （こころの医療センター）	目標値	/	70.00	70.00	70.00	70.00	%以上
	取組目標値	/							実績値	73.50	71.90	70.10	72.70		
	実績値	13.90	13.80	13.50	14.60				達成率	/	102.70	100.10	103.90		
	達成率	/	111.00	115.60	108.80				%						
	目標値	/							目標値	/					
	取組目標値	/							実績値						
	実績値								達成率	/					
	達成率	/							%						
定性目標	平成24年度～平成27年度														
成果参考指標の実績等の補足説明（任意記載）	「平均在院日数（中央病院）」及び「退院率（3ヶ月以内）（こころの医療センター）」とも、中期計画を踏まえる必要があるため、現時点では再設定しない。 ※「平均在院日数（中央病院）」実績値は、H26から算定式に変更があり増加。（従前の算定方法によると13.4と減少している。）														

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的に対する現状 （客観的事実・データなどに基づいた施策の現状や取組状況）	中央病院では、救命救急センターの体制整備や周産期・新生児医療など政策医療の推進、がん治療等の高度・特殊・専門医療の推進、代診医派遣要請に承諾するなど地域医療への支援などに取り組んでいる。 こころの医療センターでは児童思春期医療や早期退院支援の充実等による精神医療の充実に取り組んでいる。 また、関係医療機関と連携しながら、医療機能の充実に必要な医療従事者の確保・育成に取り組んでいる。
---	--

④総合的な評価

評価時点での総合的な評価	判断	その理由
A:順調に進んでいる B:概ね順調に進んでいるが見直す点もある C:あまり順調に進んでいない	B	引き続き、医療従事者の確保や医療機器の整備など、必要な医療提供体制の充実・強化を進めるとともに、こころの医療センターにおいては、入院患者への適切な治療及びケアにより早期退院支援を図りながら取組みを進める必要がある。

⑤課題の認識

（1）平成27年度末の施策目的の達成状況（予測）	判断	その理由（「総合的な評価」の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載）
A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	B	
（2）施策の目的達成に向けての課題		安定的・継続的に質の高い医療を提供していくためには、経営の健全化を進め、医療機器・設備等を的確に整備・更新し必要な医療従事者を確保する必要がある。 しかしながら、医療従事者の確保が全国的に困難な状況が続いており、県立病院においても、特定の診療科の医師不足、看護師の不足など、医療従事者の確保が課題となっている。 また、精神医療については、早期退院・社会復帰に向けた医療体制の充実及び入院患者の退院促進・地域定着支援が課題となっている。

⑥今後の取組みの方向性

課題解決に向けての今後の取組みの方向性	県の基幹病院としての機能を充実・強化するために、勤務環境改善等を含め、医療従事者の確保を積極的に行うとともに、地域の医療機関との適切な役割分担による連携の強化を図りながら、質の高い医療の提供と健全経営の推進を図る。 また、精神医療については、急性期治療体制を維持するとともに、入院患者の早期退院支援の充実を図る。
---------------------	---